

出雲地域の学校給食の歴史(一中校区を中心に)

項目	年月	具体のことがら
給食の開始	S19	今市国民学校で給食開始
	S31.1月	戦後川跡小から学校給食が始まる
	S33.4月	給食開始(今市小)
	S34.12月	給食開始(大津小)
	S37.1月	給食開始(上津小)
	S38.3月	給食開始(第一中)
単独方式からセンター方式へ		学校ごと単独に調理場を設置
	S47.5月～	給食センター(塩冶町:現第二中)稼働 小学校13校・中学校5校・幼稚園13園, 計約11,000食
		南部調理場(所原町:現みなみ小内) 小学校2校・中学校1校・幼稚園1園
	S49.4月～	南部調理場は給食センターに統合
	H14.9月～	老朽化のため現 出雲学校給食センター(長浜工業団地内)稼働
米飯給食	S48.12月～	月1・2回のアルファ化米による米飯給食
	S53年度～	アルファ化米による米飯給食月3回に
	S55.4月～	島根中央炊飯センターに委託(週2回)
	S60.5月～	週3回に増える

(引用文献) ※一部各学校沿革史とは異なる個所もありますが、下記文献を参考にしました。

出雲市議会史編集委員会『出雲市議会史』(平成13年)